



市川市立妙典中学校だより 3月号

息吹 05



学校教育目標 未来を拓く妙典中学生 ~明るく・正しく・美しく~

〇ふれあいを大切にする生徒 〇進んで学ぶ生徒 〇頑張り抜く生徒

令和6年3月18日

〔 表題「息吹」は、妙典中学校歌、2番の歌詞「♪~世界の息吹うけとめて、生きる力を身につけん~♪」から付けました。「05」は令和5年度を表しています。生きる力を身に付け、未来を拓く妙典中学生の育成を目指します。 〕

桜のつぼみも大きく膨らみ、開花を待つばかりとなっています。昼間は太陽が暖かく、本格的な春の訪れを感じます。修了式まで残すところ、あと一週間。1、2年生は今年度のまとめと次年度の準備を進めています。保護者の皆様には、今年度も本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。次年度も生徒たちの成長を保護者の皆様とともに支えていきたいと思ひます。温かいご支援をよろしくお願ひいたします。



第36回卒業証書授与式



3月13日(水)、暖かな日差しの中、第36回卒業証書授与式が挙行されました。たくさんの保護者の方に見守られ、胸を張って卒業証書を受け取る卒業生の姿は大変立派で、中学校3年間でさまざまなことを経験し自信に満ちた表情に頼もしさを実感する式となりました。



4月からそれぞれが選択した進路に一步踏み出すことになる卒業生のみなさん、これから進む先には、嬉しいこと、楽しいこと、そして時には苦しいことも待ち受けています。自分で考えてよりよい道を選び、周りにいる人に感謝し、人生を謳歌してください。みなさんの今後が幸あられることを祈ります。



学校支援実践講座



1月22日(月)、1月30日(火)、2月20日(火)と3回に分けて1年生を対象に学校支援実践講座が行われました。この講座は、地域の方が班に1人ずつ講師として入り、道徳の授業を行うものです。今回は、日常生活の中で起こりうる、いじめにつながる場面について考える授業でした。初めて会う地域の方に緊張した様子だった生徒たちも、徐々に少人数での話し合いに慣れてきて、伝わりやすいように考えながら自分の意見を述べていました。



~地域の方からの感想~

- 思っていた以上に積極的に子供たちが考えを出してくれて、自分自身も勉強になりました。
- 想像以上に自分より相手の気持ちを大切に考えていることに驚きました。
- いろいろな見方や考え方があることを知ってもらえたと思います。同じテーマを扱っても、学校やクラスによって意見が全然違うので、毎回新しい気付きがあります。
- 明るく素直な生徒でした。意見もストレートに出てきました。
- 個性豊かで、クラスをまとめる中学校の先生は大変だなと頭が下がります。

みのり学級 社会科見学



3月6日(水)、みのり学級の社会科見学がありました。小雨の降る寒い一日となりましたが、全員で元気に東京臨海広域防災公園に行ってきました。

みのり学級では、年間を通して「自分の命は自分で守る」をテーマに、防災・減災について学んでいます。今回の社会科見学は、この1年間の集大成として、災害についてより深く知り、自分の身を守るスキルを高めるために実施しました。

防災体験ゾーンで防災グッズを実際に見たり、災害で起こる被害や命を守るための行動について映像を通して学んだりしました。

元日に石川県の能登半島を中心にマグニチュード7.6の地震があり、今も多くの方が不自由な生活を余儀なくされています。妙典中学校でも、3月8日(金)に全校で防災集会を行いました。地震大国の日本では、いつ、どの地域で大地震が起きても不思議ではありません。日頃から防災・減災について考え、自助・共助の意識を高められるといいですね。この機会に家族で話し合い、備蓄用品や避難場所について確認しておくとうれしいです。



学校運営協議会

2月22日(木)、第4回学校運営協議会を開催しました。その中で、今年度の本校での教育活動について、ご意見をいただきました。次年度も、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「信頼される学校」の各項目について充実を図ってまいります。

<委員からのご意見>

- ・授業でICTに対する対応が向上しており、評価できる。
- ・先生方のICT対応への研修やサポート体制が整えば、生徒に還元できる。
- ・豊かな心については家庭の役割も大切だと思う。そのうえで、生徒が悩んでいることを相談できる体制が整っており、安心である。
- ・不登校生徒の進路指導のさらなる充実を願う。
- ・生徒の体力が落ちていることが気になる。
- ・食事や生活リズムは学校に頼らず、家庭でもしっかりと行うことが大切だと思っている。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化は大切だと思う。
- ・現在の妙典中は地域との協力体制がよく整っていると思う。
- ・地域社会との連携を密にし、生徒が達成感を味わえる特色ある学校づくりに努めてほしい。
- ・オレンジリボンキャンペーンは生徒間だけではなく、教職員がかかわることも意識してほしい。



3月25日(月)に修了式・離任式を行います。

みなさんにとって、この一年間はどのような年でしたか。一年前の自分と比べて、成長したところはどのようなところでしょうか。目標に向かって継続して努力できていたのだとしたら、きっと自分自身が思っているよりも大きく成長していることでしょう。修了式は、この一年を振り返るとともに、新たな学年に向けて目標を立てる良い機会です。自分の良いところと改善すべきところを明らかにし、次年度への足掛かりにしてほしいと思います。

